

活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事長 千葉 裕

同校 OB・OG をメインプレゼンターに迎えての講演会です。 「技術士を知ろう！ in 北見工業大学」

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)にて運営等を担当している「技術士を知ろう！」ですが、2024 年度の最後の活動(第 7 弾)は、2019 年度から講演を行っている北見工業大学(北見工大)にて実施しました。今回は青年技術士交流委員会(青技交)の他、北見工大 OB でもある逆井直樹技術士の協力も得て実施しています。



写真-1 強烈な印象を植え付けた小澤代表

2. 実施概要

開催日時：2024.12.18(水) 14:45 ~ 16:15

講義内容：技術士について

技術士の仕事内容と役割(講演 2 編)

土木全般の仕事紹介

対 象 者：北見工業大学 地球環境工学科、
地域未来デザイン工学科、社会環境工学科
計 42 名

参 加 者：小澤、木本、千葉(記)(ミライ研 3 名)
仁義(青技交)、逆井(一般協力 1 名)

3. 技術士資格の説明、制度概要等

小澤代表より、技術士資格の説明として、技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってから仕事をする上での資格取得の重要性等について説明を行いました。

学生に向けたアンケートの 1 つに、「今日の講演で一番勉強になった、今後役立つと思ったことは何か？」との問いがあるのですが、複数の学生から「小澤代表の講演」との回答が寄せられました。特に「業界は技術士を求めている」、「技術士資格の価値の話」が印象に残ったようです。OB・OG・キムタク以上に印象を残すとは・・・さすがです。笑

4. 技術士の仕事内容と役割

(1) 技術士の仕事(逆井技術士)

具体的な仕事内容の紹介は、北見工大 OB で(株)ドーコンに勤務する逆井技術士からの講演です。

主な仕事紹介は、中富良野町における渋滞対策と道路の費用便益分析です。特に渋滞対策では、限られた予算で、即効性のある渋滞削減対策方法の立案と実行が求められておりました。

そこで逆井技術士は、Wi-Fi パケットセンサーを使用し、交通状況に応じた交通手段をドライバーに案内する方法で渋滞を削減させた事例を紹介してくれました。まさに技術・知識・能力・アイデアを駆使した、オーダーメイドの仕事紹介でした。



写真-2 20 代最後の日に講演を行った逆井技術士

(2) 技術士の仕事(仁義技術士)

続いては北見工大 OG で、清水建設(株)に勤務する仁義技術士から、担当していた仕事(トンネル工事現場)の講演を行いました。トンネル工事における一般的な施工方法に対し、現場条件から別の施工方法を実施した経緯やその効果を紹介。また、ゼネコンでのやりがい・達成感「技術、経験、アイデアを持ち寄り議論し、これだ！という施工方法を見つけ出す」ことだと紹介してくれました。

仁義技術士にとって、北見工大での講演は初年度から6年連続となります。現在は東京で勤務しており忙しい日々を送っているのですが、後輩達のためなら毎年駆けつけると言ってくれました。



写真-3 キラキラ☆な仁義技術士(青技交 幹事)

5. 土木の仕事全般の紹介

講演最後は、(株)ドーコンに勤務する木本技術士から土木や建築の業界全般を対象に2人の講演で紹介しきれなかった様々な仕事を写真で紹介。

木本技術士が所属する会社だからこそのスケール感で、土木や建築業界が学生たちの身近にあることを紹介してくれました。



写真-4 土木がまちを創ると語る木本技術士

6. 質疑応答

筆者の進行で参加メンバーが学生からの質問に回答する質疑応答では、「様々なことにアンテナを立てて興味を持つことは大切だと感じた」、「建設コンサルの具体的な内容や個人としての仕事上の動きを知ることができた」、「さまざまなプロセスがある中で、考えて最適なものを選び、建設現場を管理していく仕事は、カッコよくてとてもやりがいのある仕事だと思った」、「それぞれの場所にあった方法や構造物を作ったりするというお話があり、技術や経験が求められて面白いなと思った」といった、今後の就職活動に直結するような質問や、実際の仕事内容に関する質問も多く寄せられました。



写真-5 学生からの質疑に答える逆井・仁義技術士

7. まとめ

学生からの感想には「技術士を取得することで、役に立つ事柄などが自分の中で鮮明になったと感じました」、「専門知識に対する知見及び柔軟な考え方を身に付けられるように継続的に取り組んでいきたいと思います」等の技術士取得の動機他、「フィールドは違っても自分の力を地域に貢献できる仕事だと思いました」、「4人の講演を聞いて自身の未来に具体性を持たせることができました」等のコメントも頂けました。

アンケートでは、42人中28人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、42人中41人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれました。「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でいずれも4.4と学生に高評価であり、まずまず成功できたのではと考えています。